

三十七條乃至第四十三條ノ規定ハ中央食糧營團ノ設立ニテ之ヲ準用ス

第三十八條 本令ニ規定スルモノノ外中央食糧營團ノ設立及受命法人ノ解散ニ關シ必要ナル事項ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

第三十九條 食糧管理法第五十一條ニ於テ準用スル同法第四十七條第二項ノ規定ニ依リ解散ヲ命ズルコトヲ得ル法人ハ米麥、小麥粉又ハ麵類ノ配給ニ關スル事業ヲ行フ道府縣ヲ區域トスル商業組合又ハ商業組合聯合會、精米、精麥、製粉又ハ製麵ニ關スル事業ヲ行フ道府縣ヲ區域トスル工業組合又ハ工業組合聯合會其ノ他食糧管理法第二十八條第一項ニ掲グル事業ト同種ノ事業ヲ行フ法人ニシテ地方長官ノ指定スルモノトス

第四十條 地方食糧營團ガ食糧管理法第五十一條ニ於テ準用スル同法第四十七條第三項ノ規定ニ依リ株式會社ノ社債ノ元利支拂義務ヲ承繼シタルトキハ其ノ債務ニ付テハ社債ニ關スル法令ヲ準用ス

前項ニ規定スルモノノ外同項ノ社債ノ元利支拂義務ノ承繼ニ關シ必要ナル事項ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

第四十一條 第三十一條第二項及第三十二條乃至第三十八條ノ規定ハ地方食糧營團ニ付之ヲ準用ス但シ第三十一條第二項、第三十二條及第三十三條第一項並ニ第三十七條ニ於テ準用スル農地開發法施行令第三十七條第一項、第三十九條、第四十二條及第四十三條中農林大臣トアルハ地方長官トス

第四十二條 中央食糧配給事業評價委員會(以下中央委員會ト稱ス)ハ農林大臣ノ監督ニ屬シ食糧管理法第四十八條第二項ノ規定ニ依リ其ノ權限ニ屬セシメ

タル事項ヲ調査審議ス  
中央委員會ハ會長一人及委員二十人以内ヲ以テ之ヲ組織ス  
會長及委員ハ關係各廳高等官及學識經驗アル者ノ中ヨリ農林大臣之ヲ命ズ

會長ハ會務ヲ總理ス  
會長事故アルトキハ農林大臣ノ指名スル委員其ノ職務ヲ代理ス

中央委員會ニ幹事及書記ヲ置ク農林大臣之ヲ命ズ  
幹事ハ會長ノ指揮ヲ承ケ庶務ヲ整理シ書記ハ上司ノ指揮ヲ承ケ庶務ニ從事ス

第四十三條 地方食糧配給事業評價委員會(以下地方委員會ト稱ス)ハ地方長官ノ監督ニ屬シ食糧管理法第五十一條ニ於テ準用スル同法第四十八條第二項ノ規定ニ依リ其ノ權限ニ屬セシメタル事項ヲ調査審議ス

地方委員會ハ道府縣ニ之ヲ置キ當該道府縣ノ名ヲ冠ス  
前條第二項乃至第七項ノ規定ハ地方委員會ニ之ヲ準用ス但シ同條第二項中二十人トアルハ十五人トシ同條第三項、第五項及第六項中農林大臣トアルハ地方長官トス

〔參照〕  
昭和八年七月二十日勅令第三百二十三號ハ米穀ノ買入代價ニ對シ金利加算ニ關スル件、同十三年十二月二十日勅令第七百八十一號ハ米穀統制法第九條ノ規定ニ依リ粟及高粱ノ輸入税免除ノ件及同十六年九月十八日勅令第八百六十三號ハ昭和十六年法律第三十七號附則第二項ノ規定ニ依リ米穀統制法第二條第一項ノ最低價

格及最高價格ヲ公定スルコトヲ要セザル場合ニ關スル件ナリ

### 食糧管理法施行規則の公布

食糧管理法施行規則は昭和十七年六月二十七日付官報を以て左の如く公布せられた。

#### 食糧管理法施行規則

(昭和十七年六月二十七日)  
(農林司法省令第二號)

第一條 市農會又ハ町村農會ハ地方長官ノ指示スル所ニ依リ米麥ノ生産者又ハ土地ニ付權利ヲ有シ小作料トシテ之ヲ受クル者(以下地主ト稱ス)ニ對シ其ノ生産シ又ハ小作料トシテ受クル米麥ニ付食糧管理法第三條第一項ノ規定ニ依リ政府ニ賣渡スベキ米麥及食糧管理法施行令(以下令ト稱ス)第七條ノ規定ニ依リ賣渡スベキ米麥ノ數量ヲ定ムベシ

市農會又ハ町村農會前項ノ規定ニ依リ米麥ノ數量ヲ定メタルトキハ遲滞ナク之ヲ當該米麥ノ生産者又ハ地主ニ通知スベシ

市農會又ハ町村農會ハ地方長官ノ指示ヲ受ケ第一項ノ數量ヲ改定スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ前項ノ規定ヲ準用ス

地方長官ノ指定スル市町村ニ在リテハ前三項ノ規定ニ依リ市農會又ハ町村農會ノ爲スベキ事務ハ當該市町村長之ヲ爲スモノトス

第二條 米麥ノ生産者又ハ地主ハ其ノ生産シ又ハ小作料トシテ受ケタル米麥中前條ノ規定ニ依リ定メラレ又ハ改定セラレタル數量ニ相當スル米麥ニ付地方長官ノ指示スル期間内ニ其ノ包裝又ハ票箋ニ地方長官

ノ定ムル證印ノ表示ヲ受ケ當該米麥（以下管理米麥ト稱ス）ヲ地方長官ノ指示ニ從ヒ其ノ指定スル農業倉庫業者其ノ他ノ者ニ寄託シ又ハ自ラ之ヲ保管スベシ但シ農林大臣ノ指定シタル場合ハ此ノ限ニ在ラズ前項ノ證印ハ食糧管理法第三條第一項ノ規定ニ依リ政府ニ賣渡スベキモノト令第七條ノ規定ニ依リ賣渡スベキモノトニ付地方長官各別ニ之ヲ定ム

第一項ノ證印ノ表示ハ地方長官食糧管理事務取扱員ヲシテ之ヲ爲サシム

改裝ニ因リ第一項ノ證印抹消、除却若ハ隱蔽セラレタルトキ又ハ證印ノ表示アル票箋滅失シ若ハ毀損セラレタルトキハ更ニ遲滞ナク第一項ノ證印ノ表示ヲ受クベシ

米麥ノ生産者又ハ地主ハ正當ノ事由アルニ非ザレバ第一項ノ規定ニ依リ寄託シ又ハ自ラ保管スル管理米麥ニ付第一項又ハ前項ノ規定ニ依リ表示ヲ受ケタル證印ヲ抹消、除却若ハ隱蔽シ又ハ證印ヲ表示シタル票箋ヲ除却若ハ毀損スルコトヲ得ズ

第三條 米麥ノ生産者又ハ地主ハ其ノ所屬スル市農會又ハ町村農會（第一條第四項ノ規定ニ依リ地方長官ノ指定スル市町村ニ在リテハ當該市町村長）ノ出納統制ニ從ヒ其ノ所有スル管理米麥中食糧管理法第三條第一項ノ規定ニ依リ政府ニ賣渡スベキ旨ノ表示アルモノ（以下甲管理米麥ト稱ス）ハ之ヲ販賣組合又ハ農業倉庫業者ニ對シ政府ニ賣渡スベキ旨ノ委託ヲ爲シ令第七條ノ規定ニ依リ賣渡スベキ旨ノ表示アルモノ（以下乙管理米麥ト稱ス）ハ之ヲ販賣組合又ハ農業倉庫業者ニ賣渡シ又ハ販賣ノ委託ヲ爲スベシ但シ農林大臣ノ指定シタル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

第四條 米麥ノ生産者又ハ地主其ノ生産シ又ハ小作料トシテ受ケタル米麥ニシテ前條ノ規定ニ依リ賣渡シ又ハ販賣ノ委託ヲ爲スベキモノ以外ノ米麥ヲ賣渡サントスルトキハ之ヲ政府ニ賣渡スベシ但シ左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

一 第七條ノ規定ニ依リ農林大臣ノ指定シタル米麥ヲ賣渡サントスルトキ

二 其ノ他農林大臣ノ指定シタル場合

前項ノ場合ニ於テハ第二條及第三條ノ規定ヲ準用ス

第五條 販賣組合又ハ農業倉庫業者第三條又ハ前條ノ規定ニ依リ米麥ノ生産者又ハ地主ヨリ甲管理米麥ニ付政府ニ賣渡スベキ旨ノ委託ヲ受ケタルトキハ遲滞ナク當該道府縣ヲ區域トスル販賣組合聯合會（聯合農業倉庫業者タル場合ヲ含ム以下同ジ）ニ對シ當該米麥ニ付其ノ旨ノ委託ヲ爲スベシ

道府縣ヲ區域トスル販賣組合聯合會前項ノ規定ニ依リ委託ヲ受ケタルトキハ遲滞ナク全國購買販賣組合聯合會（聯合農業倉庫業者タル場合ヲ含ム以下同ジ）ニ對シ當該米麥ニ付其ノ旨ノ委託ヲ爲スベシ

全國購買販賣組合聯合會前項ノ規定ニ依リ委託ヲ受ケタルトキハ遲滞ナク當該米麥ヲ政府ニ賣渡スベシ

第六條 販賣組合又ハ農業倉庫業者米麥ノ生産者又ハ地主ヨリ乙管理米麥又ハ第七條ノ規定ニ依リ農林大臣ノ指定シタル米麥ヲ買受ケ又ハ販賣ノ委託ヲ受ケタルトキハ遲滞ナク當該道府縣ヲ區域トスル販賣組合聯合會ニ當該米麥ヲ賣渡シ又ハ販賣ノ委託ヲ爲スベシ

道府縣ヲ區域トスル販賣組合聯合會前項ノ規定ニ依リ米麥ヲ買受ケ又ハ販賣ノ委託ヲ受ケタルトキハ遲

滞ナク全國購買販賣組合聯合會ニ當該米麥ヲ賣渡シ又ハ販賣ノ委託ヲ爲スベシ

全國購買販賣組合聯合會前項ノ規定ニ依リ米麥ヲ買受ケ又ハ販賣ノ委託ヲ受ケタルトキハ農林大臣ノ指示ニ從ヒ政府又ハ農林大臣ノ指定スル者ニ當該米麥ヲ賣渡スベシ

前三項ノ規定ハ農林大臣ノ指定シタル場合ニハ之ヲ適用セズ

第七條 米麥ノ生産者又ハ地主其ノ生産シ又ハ小作料トシテ受ケタル米麥中管理米麥以外ノモノニシテ農林大臣ノ指定シタル米麥ヲ販賣組合及農業倉庫業者以外ノ者ニ賣渡シ又ハ販賣ノ委託ヲ爲サントスルトキハ其ノ所屬スル市農會又ハ町村農會ノ斡旋（第一條第四項ノ規定ニ依リ地方長官ノ指定スル市町村ニ在リテハ當該市町村長ノ承認以下同ジ）ニ依リ之ヲ爲スベシ

前項ノ場合ニ於テ市農會又ハ町村農會ノ斡旋ニ依リ米麥ノ生産者又ハ地主ヨリ前項ノ米麥ヲ買受ケ又ハ販賣ノ委託ヲ受ケタル者ハ地方食糧營團又ハ地方長官ノ指定スル者以外ノ者ニ當該米麥ヲ賣渡シ又ハ販賣ノ委託ヲ爲スコトヲ得ズ

第八條 買受若ハ販賣ノ委託ニ因リ又ハ小作料トシテ米麥ヲ受ケタル場合ヲ除クノ外米麥ノ生産者又ハ地主ヨリ米麥ヲ收受シタル者當該米麥ヲ賣渡サントスルトキハ地方食糧營團又ハ地方長官ノ指定スル者以外ノ者ニ當該米麥ヲ賣渡シ又ハ販賣ノ委託ヲ爲スコトヲ得ズ

第九條 令第二條第二項ノ玄米及支麥ノ買入ノ價格ハ同條第四項ノ規定ニ依リ定メタル標準買入價格ヲ農

林大臣ノ指定スル銘柄及等級ノ米麥ノ買入ノ價格ヲ  
總平均シタルモノニ該當スルモノトシ指定銘柄等級  
中標準ト爲スベキ米麥ニ對スル他ノ指定銘柄等級ノ  
米麥ノ格差ニ依リ指定銘柄等級中標準ト爲スベキ米  
麥ノ買入ノ價格ヲ算出シ之ニ對スル格差ニ依リ各銘  
柄及等級ノ米麥毎ニ之ヲ定ム

第十條 令第二條第三項ノ粗ノ買入ノ價格ハ同條第二  
項ノ規定ニ依リ定ムル支米一石又ハ六十疋當ノ買入  
ノ價格ヨリ粗摺ニ要スル費用ト副収入ノ金額トヲ加  
減シタル額ニ依リ十貫又ハ四十五疋當ノ價格ヲ定メ精  
米及精麥ノ買入ノ價格ハ同條第二項ノ規定ニ依リ定  
ムル支米又ハ支麥ノ一石又ハ六十疋當ノ買入ノ價格  
ヨリ搗精ニ要スル費用ト副収入ノ金額トヲ加減シタ  
ル額ニ依リ精米ニ付テハ六十疋當、精麥ニ付テハ五  
十疋當ノ價格ヲ定ム

第十一條 令第二條第四項ノ米麥ノ生産費ハ別ニ定ム  
ル要綱ニ基キ調査シタル各農家ノ前年産ノ支米又ハ  
當該年産ノ支麥ノ段當生産費(例外ト認ムルモノヲ  
除ク)ノ平均額ヲ米麥ノ前五箇年平均收量ヲ以テ除  
シタルモノニ準據シテ之ヲ定ム

前項ノ支米又ハ支麥ノ段當生産費ハ左ノ各號ニ掲ゲ  
ル費用ノ合計額ヨリ副収入ノ金額ヲ控除シタルモノ  
トス

- 一 種子代
- 二 肥料代
- 三 勞賃
- 四 畜力費
- 五 諸材料費
- 六 農舍費

七 農具費  
八 租稅其ノ他ノ公課

九 部落協議費又ハ之ニ準ズルモノ  
十 土地資本利子又ハ小作料

十一 檢査手数料  
十二 資木利子(土地資本利子ヲ除ク)

第十二條 令第二條第四項ノ運賃諸掛ハ別ニ定ムル所  
ニ依リ調査シタル生産者又ハ地主ノ庭先ヨリ其ノ最  
寄驛ノ貨車乗込ニ要スル運賃諸掛ヲ平均シ之ヲ算出  
ス

第十三條 令第二條第四項ノ米麥ノ價格指數ト物價指  
數トノ關係ヨリ算出シタル價格(物價參酌價)ハ明治  
三十三年以降各米穀年度又ハ麥年度ニ於ケル米價指  
數又ハ麥價指數ノ物價指數ニ對スル割合(米價率又  
ハ麥價率)ヨリ別記算式ニ依リ算出シタル當該米穀  
年度又ハ麥年度ノ米價率又ハ麥價率ノ趨勢値ヲ買入  
又ハ賣渡ノ價格決定ノ月ノ前月ノ物價指數ニ乗ジタ  
ルモノヲ各別ニ定ムル基準金額ニ乗ジテ之ヲ算出ス

前項ノ米價指數、麥價指數及物價指數ハ日本銀行ノ  
行ヒタル卸賣物價ニ關スル調査ニ依リ之ヲ算定ス  
第十四條 令第三條第一項ノ内地産支米及支麥ノ賣渡  
ノ價格ハ當該米麥ヲ其ノ生産セラレタル道府縣内ニ  
於テ賣渡ス場合ニ於テハ當該米麥ノ品傷等ヲ參酌シ  
他道府縣産ノモノヲ移入シテ賣渡ス場合ニ於テハ運  
賃ヲ加算シテ定ムルコトヲ得

第十五條 第十條後段ノ規定ハ令第三條第一項後段ノ  
精米及精麥ノ賣渡ノ價格ノ決定ニ付之ヲ准用ス  
第十六條 令第三條第二項ノ家計米價ハ家計調査施行  
規則ノ定ムル所ニ從ヒ調査シタル各世帯ノ家計費

(例外ト認ムルモノヲ除ク)ニ依リ算定スル平均家計  
費中ノ米代ト平均家計費中ノ副食物費、嗜好品費、  
交際費、修養娛樂費、旅行費及貯金額ノ合計額ニ別  
ニ定ムル割合ヲ乘ジタル額トノ合計額ヲ平均一世帯  
精米消費量ヲ以テ除シテ算出シタル精米價格ニ家計  
調査施行規則第一條ノ家計費ノ調査期間内ニ於ケル  
支米價格ノ精米價格ニ對スル割合ヲ乘ジテ之ヲ定  
ム

第十七條 令第三條第五項ノ平準價格ハ農林大臣ノ定  
ムル期間内ニ賣渡ヲ爲スベキ米麥ノ種類別銘柄等級  
別賣渡價格ヲ推定賣渡數量ニ依リ加重シテ平均シ之  
ヲ算出ス  
前項ノ期間内ニ賣渡ヲ爲シタル米麥ニ付令第三條第  
一項又ハ第四項ノ價格ニ基キ算出シタル平均價格ト  
前項ノ平準價格トノ間ニ差額ヲ生ジタルトキハ次ノ  
期間内ニ適用スベキ前項ノ平準價格ニ其ノ差額ヲ加  
減スルコトヲ得

第十八條 令第五條第一項ノ規定ニ依リ主要食糧ノ貸  
付ヲ受ケントスル道府縣ハ其ノ數量、受渡ノ時期、貸  
付ヲ受ケントスル理由、道府縣ノ貸付又ハ賣渡ノ計  
畫其ノ他必要ナル事項ヲ記載シタル申請書ヲ農林大  
臣ニ提出スベシ  
第十九條 令第五條第一項ノ規定ニ依リ主要食糧ノ貸  
付ヲ受ケタル道府縣ハ貸付ヲ受ケタル主要食糧ト同  
一數量ノ主要食糧ヲ貸付ヲ受ケタル日ヨリ一年以内  
ニ於テ農林大臣ノ指定スル時期ニ返還スルコトヲ要  
ス

前項ノ規定ニ依リ返還スベキ主要食糧ハ農林大臣ノ  
指定スル所ニ從ヒ返還スベキ時期ノ屬スル當該年産

又ハ其ノ前年産ノ主要食糧ニシテ貸付ヲ受ケタル主要食糧ト同一ノ銘柄及等級ノモノ又ハ之ト同格ノモノナルコト要ス

農林大臣ハ道府縣前項ノ規定ニ依リ返還ヲ爲スコト困難ナル事情アリト認ムルトキハ貸付シタル主要食糧ノ返還當時ノ價額ニ相當スル金額ヲ以テ又ハ其ノ價額ニ相當スル他ノ種類、銘柄又ハ等級ノ主要食糧ヲ以テ返還セシムルコトヲ得

第二十條 令第六條第一項第二號ノ規定ニ依リ主要食糧ノ交付ヲ受ケントスル道府縣ハ其ノ數量、交付ヲ受クベキ時期、交付ヲ受ケントスル理由其ノ他必要ナル事項ヲ記載シタル申請書ニ道府縣ニ對スル主要食糧ノ交付ニ關スル市町村ノ申請書ノ寫ヲ添附シ農林大臣ニ之ヲ提出スベシ

第二十一條 令第六條第一項第二號ノ規定ニ依リ道府縣ヨリ主要食糧ノ交付ヲ受クル市町村ハ左ニ掲グル事項ニ關シ規程ヲ設ケ地方長官ノ認可ヲ受クベシ

- 一 主要食糧ノ貸付又ハ交付ヲ受クル住民ノ範圍
- 二 一人當ノ貸付又ハ交付ノ數量
- 三 貸付又ハ交付ノ條件及方法
- 四 貸付又ハ交付ヲ受ケタル主要食糧ノ護渡禁止
- 五 其ノ他必要ナル事項

第二十二條 農林大臣ハ令第六條第一項ノ規定ニ依リ農林大臣ヨリ主要食糧ノ交付ヲ受ケタル者交付ノ條件ニ違反シ其ノ不正ノ行爲アリタルトキハ其ノ交付シタル主要食糧ノ價額ニ相當スル金額ノ全部又ハ一部ノ返還ヲ命ズルコトヲ得

第二十三條 令第十一條ノ規定ニ依リ精米又ハ精麥ノ設備ノ新設、擴張又ハ改良ノ許可ヲ受ケントスル者

ハ其ノ理由、場所、機械ノ臺數、型式、製造能力其ノ他必要ナル事項ヲ記載シタル申請書ヲ地方長官ヲ經由シテ農林大臣ニ提出スベシ

第二十四條 令第十二條第三項但書ノ許可ノ申請ハ左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ニ限り之ヲ爲スコトヲ得

- 一 主要食糧ニシテ關東州、滿洲及支那以外ノ地ニ輸出セラルルコト明カナルモノヲ賣買スルトキ
- 二 主要食糧ニシテ輸入價額ノ昂騰特ニ著シキ輸入品ヲ賣買スルトキ
- 三 其ノ他已ムヲ得ザル事由アルトキ

前項ノ許可ハ價格、加工賃又ハ製造ノ料金ノ支拂者又ハ受領者ノ何レカ一方ニ於テ之ヲ受クルヲ以テ是ル第二十五條 前條ノ申請ヲ爲サントスル者ハ氏名又ハ名稱、住所又ハ主タル事務所ノ所在地及業務ノ種類並ニ左ニ掲グル事項ヲ記載シタル申請書ヲ農林大臣(農林大臣特ニ定メタルトキハ地方長官)ニ提出スベシ

一 前條第一項第一號ノ場合ニ於テハ其ノ主要食糧ノ名稱、種類、數量及輸出セラルルコトヲ明カナラシムル事項並ニ價格ノ支拂者ガ申請ヲ爲ス場合ニ在リテハ買受先、豫定買受價格其ノ他ノ豫定買受條件、豫定販賣先及豫定販賣條件、價格ノ受領者ガ申請ヲ爲ス場合ニ在リテハ販賣先及豫定販賣價格其ノ他ノ豫定販賣條件

二 前條第一項第二號ノ場合ニ於テハ其ノ輸入品ノ名稱、種類及數量並ニ價格ノ支拂者ガ申請ヲ爲ス場合ニ在リテハ買受先及豫定買受價格其ノ他ノ豫定買受條件、價格ノ受領者ガ申請ヲ爲ス場合ニ在リテハ買受先、豫定買受價格其ノ他ノ豫定買受條件

一 生產地

- 二 種類別數量
- 三 種類別單價及價額
- 四 用途
- 五 輸出ノ場合ニ在リテハ仕向地、仕向港及輸出港、輸入ノ場合ニ在リテハ積出港及輸入港、移出

件、販賣先及豫定販賣價格其ノ他ノ豫定販賣條件

- 三 前條第一項第三號ノ場合ニ依リテハ前二號ニ進ズル事項及已ムヲ得ザル事由ノ詳細

前項ノ申請書ニシテ農林大臣ニ提出スベキモノハ農林大臣特ニ定ムルモノヲ除クノ外地方長官ヲ經由スベシ

第二十六條 令第十四條第二號ニ掲グル價格、加工賃又ハ製造ノ料金ハ左ニ掲グルモノトス

- 一 農林大臣ノ指定スル主要食糧(以下指定食糧ト稱ス)ノ保税工場ノ作業ニ於ケル加工賃又ハ製造ノ料金
- 二 農林大臣ノ指定スル者(以下指定者ト稱ス)ノ爲ス關東州、滿洲又ハ支那ニ對スル指定食糧ノ輸出價格及指定者ガ該地域ニ對スル指定食糧ノ輸出ノ委託ヲ爲ス場合ニ於ケル指定者ノ受領價格並ニ受託者ノ輸出價格
- 三 指定者ノ爲ス該地域ヨリノ指定食糧ノ輸入價格及指定者ガ該地域ヨリノ指定食糧ノ輸入ノ委託ヲ爲ス場合ニ於ケル受託者ノ輸入價格並ニ指定者ヨリノ受領價格

第二十七條 食糧管理法第十一條第一項ノ許可ヲ受ケントスル者ハ左ニ掲グル事項ヲ記載シタル申請書ヲ農林大臣ニ提出スベシ

- 一 生產地
- 二 種類別數量
- 三 種類別單價及價額
- 四 用途
- 五 輸出ノ場合ニ在リテハ仕向地、仕向港及輸出港、輸入ノ場合ニ在リテハ積出港及輸入港、移出

ノ場合ニ在リテハ仕向地並ニ仕向港又ハ仕向驛及移出港又ハ仕出驛、移入ノ場合ニ在リテハ仕出驛又ハ積出港及移入港又ハ仕向驛

六 輸出若ハ移出又ハ輸入若ハ移入ノ時期

米麥ノ輸出若ハ移出又ハ輸入若ハ移入ノ許可ヲ受ケタル者前項各號ニ掲グル事項ヲ變更セントスルトキハ農林大臣ノ許可ヲ受ケベシ

第二十八條 農林大臣必要アリト認ムルトキハ食糧管理

法第十一條第一項ノ規定ニ依リ許可ヲ受ケ米麥ノ輸出若ハ移出又ハ輸入若ハ移入ヲ爲スコトヲ得ル者ヲ指定スルコトアルベシ

第二十九條 食糧管理法第十一條第一項ノ規定ニ依リ

米麥ノ輸出又ハ輸入ノ許可ヲ受ケタル者ハ其ノ米麥ノ輸出又ハ輸入ヲ爲ス場合ニ於テ農林大臣ノ交付スル許可書ヲ輸出又ハ輸入ノ手續ヲ爲スベキ税關ニ提出スベシ

第三十條 令第十六條第一號又ハ第二號ノ場合ニ於テ

米麥ヲ輸出又ハ輸入スル者ハ其ノ輸出又ハ輸入ノ手續ヲ爲スベキ税關ニ政府ノ命令書又ハ契約書ノ謄本其ノ他ノ書類ヲ示シ當該米麥ガ政府ノ命令又ハ委託ニ依リ輸出又ハ輸入セラルルモノナルコトヲ證明スベシ

第三十一條 令第十六條第三號ノ旅客ノ携帶品タル米

麥、標本米麥其ノ他之ニ準ズベキモノハ百斤ヲ超ユルコトヲ得ズ

第三十二條 食糧管理法第十一條第一項ノ規定ニ依リ

許可ヲ受ケ米麥ヲ輸入又ハ移入シタル者ハ試験研究ノ用ニ供スル爲其ノ他特別ノ事由ニ因リ農林大臣ノ許可ヲ受ケタル場合ヲ除クノ外其ノ輸入又ハ移入シ

タル米麥ヲ政府ニ賣渡スベシ

前項ノ者ハ輸入又ハ移入ノ日ヨリ十日以内ニ賣渡申込書又ハ前項ノ許可ノ申請書ヲ農林大臣ニ提出スベシ

許可ノ申請ヲ爲シタル者不許可ノ通知ヲ受ケタルトキハ其ノ日ヨリ十日以内ニ賣渡申込書ヲ農林大臣ニ提出スベシ

第三十三條 米麥ノ現在高、消費高及移動高ノ調査ハ

別ニ定ムル要綱ニ基キ之ヲ行フモノトス  
前項ノ調査其ノ他主要食糧ノ管理ヲ行フ爲必要ナル調査ニ付必要アリト認ムルトキハ農林大臣又ハ地方長官ハ販賣組合、農業倉庫業者、食糧營團其ノ他主要食糧ノ取扱ヲ業トスル者ニ對シ報告ヲ命ジ又ハ當該官吏若ハ吏員ヲシテ工場、事業場、店舗其ノ他ノ場所ニ臨檢シ業務ノ狀況若ハ主要食糧、書類、帳簿等ヲ検査セシムルコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ當該官吏又ハ吏員ヲシテ臨檢検査セシムル場合ニ於テハ様式第一號ニ依リ證票ヲ携帶セシムベシ

第三十四條 第十一條及前條ノ調査其ノ他主要食糧ノ

管理ニ關スル事務ニ從事セシムル爲食糧管理事務取扱員ヲ置ク  
食糧管理事務取扱員ハ地方長官ノ推薦ニ依リ農林大臣ニ於テ之ヲ囑託ス

食糧管理事務取扱員ハ地方長官ノ指揮ヲ承ケ擔當區域内ノ第一項ノ事務ニ從事ス

前項ノ擔當區域ハ地方長官ニ於テ之ヲ定ム

食糧管理事務取扱員ハ職務執行ノ際様式第二號ニ依リ資格證明書ヲ携帶スベシ

第三十五條 米麥生産費、米麥ノ現在高、消費高及移

動高ノ調査其ノ他主要食糧ノ管理ヲ行フ爲必要ナル調査ノ事務ニ從事シタル者ハ其ノ職務執行中知得シタル人ノ秘密又ハ人若ハ法人ノ業務ニ關スル秘密ヲ故ナク他人ニ漏泄スベカラズ

前項ノ規定ニ違反シタル者ハ百圓以下ノ罰金ニ處ス

第三十六條 虚偽ノ風説ヲ流布シ又ハ偽計若ハ威力ヲ用ヒテ米麥生産費、米麥ノ現在高、消費高及移動高ノ調査其ノ他主要食糧ノ管理ヲ行フ爲必要ナル調査ヲ妨ゲタル者ハ百圓以下ノ罰金ニ處ス

第三十七條 本則中米穀年度ト稱スルハ前年ノ十一月一日ヨリ其ノ年ノ十月三十一日迄トシ麥年度ト稱スルハ其ノ年ノ七月一日ヨリ翌年ノ六月三十日迄トス

第三十八條 中央食糧營團ハ業務ノ執行ニ關シ業務規程ヲ定メ農林大臣ノ承認ヲ受ケベシ之ヲ變更セントスルトキ亦同ジ

第三十九條 中央食糧營團食糧營團倉庫證券ヲ發行セントスルトキハ保管業務規程ヲ定メ左ニ掲グル事項ヲ規定スベシ

- 一 受寄物ノ入庫、出庫及保管ニ關スル事項
- 二 食糧營團倉庫證券ニ關スル事項
- 三 受寄物ノ火災保險ニ關スル事項
- 四 保管料、荷役賃其ノ他手数料ニ關スル事項
- 五 附帶業務ニ關スル事項

第四十條 中央食糧營團食糧管理法第二十一條第一項ノ許可ヲ受ケントスルトキハ申請書ニ事業計畫書、保管業務規程及食糧營團倉庫證券ノ雛形ヲ添附シ之ヲ農林大臣ニ提出スベシ

前項ノ事業計畫書ニハ左ニ掲グル事項ヲ記載シ倉庫

ノ設計圖及仕様書ヲ添附スベシ

一 倉庫ノ位置、棟敷及面積

二 倉庫ノ構造ノ概要

三 倉庫ノ使用ノ權利ニ關スル事項

四 保管スベキ物資ノ種類

五 一年間ノ收支概算

第四十一條 左ノ場合ニ於テハ中央食糧營團ハ遲滯ナク之ヲ農林大臣ニ届出ヅベシ

一 前條第二項第一號乃至第四號ニ掲ゲタル事項ニ變更アリタルトキ

二 保管業務規程ヲ變更シタルトキ

三 食糧營團倉庫證券ノ様式ヲ變更シタルトキ

四 食糧營團倉庫證券ノ發行ヲ廢止シタルトキ

第四十二條 中央食糧營團持分讓渡ノ承認ヲ爲サントスルトキハ農林大臣ノ認可ヲ受クベシ

第四十三條 中央食糧營團利益金ノ處分ノ認可ヲ受ケントスルトキハ申請書ニ左ノ書類ヲ添附シ之ヲ農林大臣ニ提出スベシ

一 財産目録

二 貸借對照表

三 損益計算書

四 業務報告書

五 利益金處分案

六 評議員會ノ答申書ノ寫

政府ノ出資ニ對シ利益金ノ配當ヲ爲サズ又ハ配當ヲ減額セントスルトキハ其ノ事由ヲ具シ前項ノ申請ト同時ニ之ガ認可ヲ申請スベシ

第四十四條 中央食糧營團ハ每事業年度終了後遲滯ナク前條第一項第一號乃至第四號ニ掲グル書類ヲ農林

大臣ニ提出スベシ

但シ前條ノ規定ニ依ル提出ヲ以テ之ニ代フルコトヲ得

業務報告書ニハ左ノ事項ヲ記載スベシ

一 出資者ノ業種別ノ數及出資口數ノ異動

二 損益ノ計算並ニ借入又ハ償還シタル金額及借入金ノ利率

三 準備金及各種ノ積立金

四 事業ノ狀況

第四十五條 中央食糧營團食糧管理法第二十三條第一項ノ規定ニ依ル認可ヲ受ケントスルトキハ申請書ニ指示セントスル事項及其ノ事由ヲ記載シタル書類ヲ添附シ之ヲ農林大臣ニ提出スベシ

第四十六條 前八條ノ規定ハ地方食糧營團ニ之ヲ準用ス但シ第三十八條、第四十條、第四十一條乃至前條中農林大臣トアルハ地方長官トス

第四十七條 農地開發法施行令第二章第三節ノ規定ハ食糧營團ノ登記ニ之ヲ準用ス但シ同令第二十六條中農林大臣トアルハ地方食糧營團ニ付テハ地方長官(樺太廳長官ヲ含ム)トシ同令第二十八條第二項中農地開發營團登記簿トアルハ食糧營團登記簿トス

第四十八條 中央食糧營團ノ設立登記ノ申請書ニハ前號ニ於テ準用スル農地開發法施行令第三十條第一項ニ掲グル書類ノ外令第三十三條第一項ノ書面、同條同項及食糧管理法第四十七條第一項ノ認可アリタルコトヲ證スル書面、同條第二項ノ命令書ノ謄本並ニ同條同項ノ命令ニ係ル法人(以下受命法人ト稱ス)ノ本店又ハ主たる事務所ノ所在地ノ登記所ニ於テ中央食糧營團ノ登記ヲ爲ス場合ヲ除クノ外受命法人ノ登

記簿ノ謄本ヲ添附スルコトヲ要ス

前項ノ規定ハ地方食糧營團ノ設立登記ニ付テハ準用ス

第四十九條 地方食糧營團ガ主たる事務所ヲ他ノ登記所ノ管轄區域ニ移轉シタルトキハ舊所在地ニ於テハ二週間内ニ移轉ノ登記ヲ爲シ新所在地ニ於テハ三週間内ニ第四十七條ニ於テ準用スル農地開發法施行令第二十一條第二項ニ掲グル事項ヲ登記スルコトヲ要ス

第五十條 地方食糧營團ガ食糧管理法第五十一條ニ於テ準用スル同法第四十七條第三項ノ規定ニ依リ受命法人タル株式會社ノ社債ノ元利支拂義務ヲ承繼スルトキハ設立登記ト同時ニ商法第三百五條第一項及第二項ノ規定ニ準ジ登記ヲ爲スコトヲ要ス

前項ノ登記ノ申請書ニハ社債承繼ノ旨ヲ記載スベシ

農地開發法施行令第二十四條及第三十條第二項ノ規定ハ第一項ノ登記ニ付テハ準用ス

第五十一條 樺太ニ設立セラルル地方食糧營團ニ付テハ登記ヲ爲スベキ期間ハ之ヲ二倍トス

附則

第五十二條 本則ハ昭和十七年七月一日ヨリ之ヲ施行ス

第五十三條 令第二十四條第一項ノ規定ニ依リ船用品、郵便物又ハ百斤ヲ超エザルモノヲ除クノ外小麦粉ヲ輸出若ハ移出又ハ輸入若ハ移入セントスル者ハ第二十七條第一項第二號、第三號、第五號及第六號ニ掲グル事項ヲ記載シタル申請書ヲ農林大臣ニ提出スベシ

第二十七條第二項、第二十八條及第二十九條ノ規定

ハ令第二十四條第一項ノ規定ニ依リ許可ヲ受ケ小麥粉ヲ輸出若ハ移出又ハ輸入若ハ移入スル場合ニ之ヲ準用ス

第五十四條 左ニ掲グル命令ハ之ヲ廢止ス

一 米穀統制法施行規則

二 米穀貯藏獎勵規則

三 米穀管理規則

四 米穀管理事務員取扱設置規程

五 米穀自治管理法施行規則

六 臨時米穀配給統制規則

七 麥類配給統制規則

八 小麥等輸出許可規則

九 昭和八年農林省令第二十四號

十 昭和九年農林省令第三十號

十一 昭和十一年農林省令第二十六號

十二 昭和十一年農林省令第二十九號

十三 昭和十一年農林省令第三十四號

十四 昭和十四年農林省令第八號

十五 昭和十五年農林省令第十九號

前項第一號、第三號、第六號乃至第八號及第十三號乃至第十五號ニ掲グル命令廢止前當該命令ノ罰則ヲ適用スベカリシ行爲ニ付テハ仍從前ノ例ニ依ル

第五十五條 前條第一項第一號、第三號、第六號乃至第八號及第十五號ニ掲グル命令ニ基キテ發シ又ハ爲シタル命令若ハ處分ハ之ヲ本則中ノ相當規定ニ基キテ發シ又ハ爲シタル命令若ハ處分ト看做ス

米穀管理規則第一條ノ規定ニ基キ市農會又ハ町村農會(地方長官市町村ヲ指定シタル場合ハ當該市町村)ノ爲シタル米穀ノ出荷數量ノ決定ハ本則第一條

ノ規定ニ依リ之ヲ爲シタルモノト看做ス

第五十六條 前條第二項ノ決定ニ依ル數量ニ相當スル米穀ニシテ市農會又ハ町村農會(第一條第四項ノ規定ニ依リ地方長官ノ指定スル市町村ニ在リテハ當該市町村長)第一條ノ規定ニ依リ昭和十七年産米穀ニ付出荷スベキ數量ヲ定ムル迄ノ期間中米穀ノ生産者又ハ地主ノ出荷スルモノハ本則ノ適用ニ付テハ之ヲ令第七條ノ規定ニ依リ賣渡スベキ米穀ト看做ス

前項ノ場合ニ於ケル政府ノ買入ノ價格ハ食糧管理法第三條第二項ノ買入ノ價格トス

第五十七條 本則施行ノ際米穀管理事務取扱員設置規程第二條ノ規定ニ基キ現ニ米穀管理事務取扱員タル者ハ之ヲ本則第三十四條ノ規定ニ依リ食糧管理事務取扱員ニ囑託セラレタルモノト看做ス

第五十八條 米穀統制組合、地方米穀統制組合聯合會及米穀商統制組合ノ清算ニ付テハ仍從前ノ例ニ依ル

第五十九條 米穀生産獎勵金交付規則中左ノ通改正ス

第四條乃至第七條中「米穀管理事務取扱員」ヲ「食糧管理事務取扱員」ニ改ム

第六十條 小麥粉等製造配給統制規則中左ノ通改正ス

第六條第一項中「麥類配給統制規則第六條第三項ノ麥類」ヲ「此等ノ者ヨリ其ノ生産シ又ハ小作料トシテ受ケタル小麥」ニ改ム

同條第二項中「麥類配給統制規則第六條第一項又ハ第二項ノ規定ニ依リ」ヲ「小麥生産者又ハ土地ニ付權利ヲ有スル者ヨリ其ノ生産シ又ハ小作料トシテ受ケタル」ニ改ム

第六十一條 昭和十五年農林省令第五號中左ノ通改正ス

同令中「米穀」ヲ「米麥」ニ、「管理米」ヲ「管理米麥」ニ、第一條中「米穀管理規則第五條」ヲ「食糧管理法施行規則第二條(第四條第二項ニ於テ準用スル場合ヲ含ム)ニ、第四條中「臨時米穀配給統制規則」ヲ「食糧管理法施行規則」ニ改ム

第六十二條 中央食糧營團ノ出資ヲ引當テラレタル受命法人ノ株主又ハ出資者ニ對スル通知又ハ催告ハ株主名簿又ハ出資者原簿ニ記載シタル其ノ者ノ住所ニ、其ノ者ガ別ニ其ノ住所ヲ設立委員ニ通知シタルトキハ其ノ住所ニ宛ツルヲ以テ足ル

前項ノ通知又ハ催告ハ通常其ノ到達スベカリシ時ニ到達シタルモノト看做ス

第六十三條 令第三十四條ノ規定ニ依リ中央食糧營團ノ出資ヲ賣却セントスルトキハ賣却ノ方法ヲ定メ農林大臣ノ認可ヲ受ケベシ

第六十四條 受命法人ノ本店又ハ主たる事務所ノ所在地ノ登記所ニ於テ中央食糧營團ノ設立登記ヲ爲シタルトキハ登記官吏ハ職權ヲ以テ受命法人ノ解散ノ登記ヲ爲シ其ノ登記用紙ヲ閉鎖スベシ

前項ノ場合ヲ除クノ外中央食糧營團ノ設立登記ヲ爲シタルトキハ登記官吏ハ受命法人ノ本店又ハ主たる事務所ノ所在地ノ登記所ニ其ノ旨ヲ通知スベシ

第一項ノ規定ハ前項ノ通知アリタル場合ニ之ヲ準用ス

第六十五條 前條ノ手續ヲ爲シタルトキハ登記官吏ハ受命法人ノ支店又ハ從タル事務所ノ所在地ノ登記所ニ其ノ旨ヲ通知スベシ

前條第一項ノ規定ハ前項ノ通知アリタル場合ニ之ヲ準用ス

正ス

第六十一條 昭和十五年農林省令第五號中左ノ通改正ス

同令中「米穀」ヲ「米麥」ニ、「管理米」ヲ「管理米麥」ニ、第一條中「米穀管理規則第五條」ヲ「食糧管理法施行規則第二條(第四條第二項ニ於テ準用スル場合ヲ含ム)ニ、第四條中「臨時米穀配給統制規則」ヲ「食糧管理法施行規則」ニ改ム

第六十二條 中央食糧營團ノ出資ヲ引當テラレタル受命法人ノ株主又ハ出資者ニ對スル通知又ハ催告ハ株主名簿又ハ出資者原簿ニ記載シタル其ノ者ノ住所ニ、其ノ者ガ別ニ其ノ住所ヲ設立委員ニ通知シタルトキハ其ノ住所ニ宛ツルヲ以テ足ル

前項ノ通知又ハ催告ハ通常其ノ到達スベカリシ時ニ到達シタルモノト看做ス

第六十三條 令第三十四條ノ規定ニ依リ中央食糧營團ノ出資ヲ賣却セントスルトキハ賣却ノ方法ヲ定メ農林大臣ノ認可ヲ受ケベシ

第六十四條 受命法人ノ本店又ハ主たる事務所ノ所在地ノ登記所ニ於テ中央食糧營團ノ設立登記ヲ爲シタルトキハ登記官吏ハ職權ヲ以テ受命法人ノ解散ノ登記ヲ爲シ其ノ登記用紙ヲ閉鎖スベシ

前項ノ場合ヲ除クノ外中央食糧營團ノ設立登記ヲ爲シタルトキハ登記官吏ハ受命法人ノ本店又ハ主たる事務所ノ所在地ノ登記所ニ其ノ旨ヲ通知スベシ

第一項ノ規定ハ前項ノ通知アリタル場合ニ之ヲ準用ス

第六十五條 前條ノ手續ヲ爲シタルトキハ登記官吏ハ受命法人ノ支店又ハ從タル事務所ノ所在地ノ登記所ニ其ノ旨ヲ通知スベシ

前條第一項ノ規定ハ前項ノ通知アリタル場合ニ之ヲ準用ス

第 號 年 月 日交付

食糧管理法第十三條ノ規定ニ  
依ル職務ノ執行ニ關スル證票

省	農
印	林

官職氏名

縦十糎、横七糎 厚紙 色白

裏

食糧管理法第十三條 主要食糧ノ生産費、生産高、現在高及移動ノ調査、家計費ノ調査其ノ他主要食糧ノ管理ヲ行フ爲必要ナル調査ニ關シ必要ナル事項ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

政府ハ命令ノ定ムル所ニ依リ前項ノ調査ヲ行フ爲必要ナル報告ヲ徴シ又ハ當該官吏若ハ吏員ヲシテ必要ナル場所ニ臨檢シ業務ノ狀況若ハ帳簿書類其ノ他ノ物件ヲ檢査セシムルコトヲ得

食糧管理法第三十六條 第十三條第二項ノ規定ニ依ル當該官吏又ハ吏員ノ檢査ヲ拒ミ、妨ゲ又ハ忌避シタル者ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

食糧管理法施行規則第三十三條 米麥ノ現在高、消費高及移動高ノ調査ハ別ニ定ムル要綱ニ基キ之ヲ行フモノトス

前項ノ調査其ノ他主要食糧ノ管理ヲ行フ爲必要ナル調査ニ付必要アリト認ムルトキハ農林大臣又ハ地方長官ハ販賣組合、農業倉庫業者、食糧機關其ノ他主要食糧ノ取扱ヲ業トスル者ニ對シ報告ヲ命ジ又ハ當該官吏若ハ吏員ヲシテ工場、事業場、店舗其ノ他ノ場所ニ臨檢シ帳簿ノ狀況若ハ主要食糧、書類、帳簿等ヲ檢査セシムルコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ當該官吏又ハ吏員ヲシテ臨檢檢査セシムル場合ニ於テハ様式第一號ニ依ル證票ヲ携帯セシムベシ

道府縣  
第 號

食糧管理事務取扱員之證

省	農
印	林

氏名

縦十糎、横七糎 厚紙 色白

裏

食糧管理法施行規則拔萃

第三十四條 第十一條及前條ノ調査其ノ他主要食糧ノ管理ニ關スル事務ニ從事セシムル爲食糧管理事務取扱員ヲ置ク

食糧管理事務取扱員ハ地方長官ノ推薦ニ依リ農林大臣ニ於テ之ヲ囑託ス

食糧管理事務取扱員ハ地方長官ノ指揮ヲ承ケ擔當區域内ノ第一項ノ事務ニ從事ス

前項ノ擔當區域ハ地方長官ニ於テ之ヲ定ム

食糧管理事務取扱員ハ職務執行ノ際様式第二號ニ依ル資格證明書ヲ携帯スベシ



第六十六條 前四條ノ規定ハ地方食糧營團ニ之ヲ準用ス但シ第六十三條中農林大臣トアルハ地方長官トス別記

$$P = \frac{P_{23}P_{11} - P_{12}P_{21}(r_1)}{P_{11}P_{22} - (P_{12}P_{21})^2} + \frac{r_1(P_{11}) - P_{12}P_{21}}{P_{11}P_{22} - (P_{12}P_{21})^2}$$

Y ハ物價參酌値ノ算定セラルル年度(年度トハ米穀年度又ハ麥年度トス以下同ジ)ニ於ケル米價率又ハ麥價率ノ趨勢値

X ハ明治三十四年度ヲ第一次トシ物價參酌値ノ算定セラルル年度ノ前年度ニ至ル各年度ノ年次ヲ表ス

數  
Y ハ明治三十四年度ヨリ物價參酌値ノ算定セラルル年度ノ前年度ニ至ル各年度ニ於ケル米價率又ハ麥價率

X ハ明治三十四年度ヨリ物價參酌値ノ算定セラルル年度ノ前年度ニ至ル年度ノ數

X ハ明治三十四年度ヨリ物價參酌値ノ算定セラルル年度ニ至ル年度ノ數

〔參照〕

昭和八年十一月農林省令第二十四號ハ農業倉庫業法第十五條ノ規定ニ依ル命令ノ件、同九年十二月三十號ハ凶作地ニ對スル政府所有米穀ノ臨時交付ニ關スル法律施行規則、同十一年九月十日同第二十六號ハ米穀自治管理法第五十一條ノ規定ニ依ル地指定ノ件、同十月十日同第二十九號ハ米穀商統制組合ノ總會ニ關スル件、同十一月十九日同第三十四號ハ米穀自治管理法施行令第二十一條ノ再保管ニ關スル件、同十五年四月十九日同第十九號ハ臨時穀物等ノ移出統制ニ關スル件、同十九日同第五號ハ農業倉庫業第十五條ノ規定ニ

依ル命令ノ件及同十四年八月二日農林省令第八號ハ米穀ノ最高販賣價格ニ關スル件ナリ

食糧管理法樺太適用特例の公布

食糧管理法の一部施行に伴ひ同法樺太適用特例の勅令は昭和十七年六月二十四日付官報を以て左の如く公布せられた。

食糧管理法樺太適用特例

(昭和十七年六月二十四日勅令第五百九十三號)

第一條 食糧管理法第三條(米穀、大麥、裸麥又ハ小麥ノ略稱ニ關スル部分ヲ除ク)、第四條乃至第八條

第十一條第三項、第三十五條第一號第二號及第五十二條並ニ第五十一條ニ於テ準用スル同法第四十八條

第二項第三項ノ規定ハ之ヲ樺太ニ適用セズ

食糧管理法第三十二條第一項、第三十三條及第三十七條ノ規定ハ同法第三條及第八條ノ規定ニ關係アル範圍内ニ於テ之ヲ樺太ニ適用セズ

食糧管理法第十一條第二項中政府ニ賣渡スベシトアルハ樺太ニ設立セラルル地方食糧營團(以下樺太食糧營團ト稱ス)ニ賣渡スベシトス

第二條 食糧管理法施行令第二條乃至第十一條、第十六條、第十七條、第十九條第一項、第二十三條、第二十四條、第二十七條、第二十九條、第三十九條、第四十條及第四十三條ノ規定ハ之ヲ樺太ニ適用セズ

食糧管理法施行令第十二條第一項第三項及第十八條第一項中農林大臣トアリ同令第十九條第二項第三項、第二十條第一項及第四十一條中地方長官トアルハ樺太廳長官トシ同令第十四條第一號中内地トアル

ハ樺太トス

第三條 主要食糧ノ生産者又ハ土地ニ付權利ヲ有シ小作料トシテ之ヲ受クル者ハ命令ノ定ムル所ニ依リ其ノ生産シ又ハ小作料トシテ受ケタル主要食糧ニシテ命令ヲ以テ定ムルモノヲ販賣組合ニ賣渡シ又ハ販賣ノ委託ヲ爲スベシ

販賣組合前項ノ規定ニ依リ主要食糧ヲ買受ケ又ハ販賣ノ委託ヲ受ケタルトキハ其ノ主要食糧ニシテ命令ヲ以テ定ムルモノヲ販賣組合聯合會ニ賣渡シ又ハ販賣ノ委託ヲ爲スベシ

前二項ノ場合ニ於テ樺太廳長官ハ販賣組合又ハ販賣組合聯合會ニ對シ主要食糧ノ買受又ハ販賣ノ委託ニ關シ必要ナル命令ヲ爲スコトヲ得

販賣組合聯合會第二項ノ規定ニ依リ主要食糧ヲ買受ケ又ハ販賣ノ委託ヲ受ケタルトキハ其ノ主要食糧ニシテ命令ヲ以テ定ムルモノヲ樺太食糧營團ニ賣渡スベシ

第四條 精米若ハ精麥ノ設備又ハ小麥粉ノ製造ノ設備ノ新設、擴張又ハ改良ヲ爲サントスル者ハ命令ノ定ムル所ニ依リ樺太廳長官ノ許可ヲ受クベシ

第五條 食糧管理法第十一條第一項ノ規定ニ依ル許可ハ樺太廳長官之ヲ行フ

前項ノ許可ハ左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ニ於テハ之ヲ受クルコトヲ要セズ

一 樺太食糧營團ガ米麥ヲ輸出若ハ移出シ又ハ輸入若ハ移入スルトキ

二 船用品タル米麥又ハ命令ヲ以テ定ムル旅客ノ携帶品タル米麥、標本米麥其ノ他之ニ準ズベキモノヲ輸出若ハ移出シ又ハ輸入若ハ移入スルトキ